

みなさんこんにちは、いつも白衣の恵子先生です。先週・今週と多くのお客様がいらっしゃって出前授業や授業参観・表彰など、たくさんの方が実施されましたね。それぞれの学年で一つ一つの経験を丁寧に重ねて、確実に成長しているのを感じます。火曜日の持久走チャレンジの時間では、あまりの落ち葉の多さにゴミ袋をもって走っていると、一人また一人と先生方が竹箒や熊手をもって集まってきてくれて、落ち葉の山があっという間にきれいになりました。そして、休み時間になると、そんな先生たちをお手伝いにたくさんの子が集まってきてくれました。そして校舎前の通りまできれいになっちゃいました。何が嬉しいかというと、自然とみんなが集まって、きれいにしようとしてくれたことです。係だからとか当番だからではなく、みんなのためにきれいにしようとする自分の意志で行動できるようになっていることが何より嬉しいのです。本当にありがとうございました。

さて、先週に引き続きプレゼン発表会の感想を今日は6年生にインタビューしたいと思います。最優秀賞、おめでとうございます。(ありがとうございます)まずは、準備からどんなことを意識していましたか？

夏休みには時間が自由になるので、お母さんと「みずのえファーム」に出かけて話を聞いたり、廃棄する干びようをわけてもらったりしました。そこからお父さんとクラフトコーラの試作品を何回も挑戦して、完成させることができました。

夏休みの時間を有効に使って、開発してきたんですね。着眼点も面白いですね。

本当に素晴らしい取り組みだったので、学年みんながこれを広めたいと満場一致でした。昨年のゼロカーボンでリサイクルの回収や食品ロスなどの活動でしたが、やはり総合的な時間に必要なことは「発想力」や「実行力」だと思うんです。そして、わかりやすく伝えるためにどうしたらいいかを考えることも大切だと思います。

そうそう、わかりやすく伝えるために、クラフトコーラの作り方は「3分クッキング」の動画のようにしてみました。何度も見返しては、調整しての繰り返しで大変でした。でも、そのかいあってコンパクトにまとまっているのに分かりやすい動画になりました。

「3分クッキング」を彷彿とさせる発想が面白かったですね。コーラづくりも動画づくりも、納得の行くまで粘り強く、粘り強く頑張った結果なんですね。さらに6年生は全員でこの広め方についても探究しましたね。

色々話し合っ、パンフレットを作るグループ、おみくじを作るグループ、自販機のデザインをするグループなどなど、できる限りのことを考えてみました。なんと、スマホで見られる「壬生町のサイト」を作るグループもありました。本番は応援の人たちが思ってたよりいっぱい来てくれたので、めっちゃ緊張しましたが、とっても楽しかったです！わざわざ来てくれてありがとうございました。

本番はクラフトコーラとパンフレットを配っていましたね。

実際にクラフトコーラを味わってほしいと思っていたので、お配りできて嬉しかったです。応援に来てくれた6年生が会場の審査員に届けてくれて、ステージからも審査員のみなさんが飲まれている姿が見えて、ちょっとドキドキしました。でも、好評だったので、ホッとしているのと同時に、自信になりました。会場の皆さんには、壬生町の魅力をまだまだ活かす方法があり、このままではもったいないということを伝えたかったです。

私は、根本さんの素晴らしいアイデアを、夕顔クラフトコーラの良さを、会場のみなさんに伝えたいと思いました。ロゴをめくるとおみくじと壬生町のおすすめスポットの2次元コードが出てくるアイデアも、遊び心があって私の中では推しです。とにかく6年生の知恵が詰まった発表だったんです。

6年生の実際に取り組んだ苦労を伝えたいと思いました。でも、とにかく7分以内に収めることに必死で、とても早口になってしまいました。下級生には、とにかく冷静に落ち着いてゆっくり話すことが重要！！っていいです。きいてくれたみんなに、ありがとーーーーと伝えたいです。

ちなみに他校の発表で興味をひいたのはどんなところですか？

羽生田小の発表をみて「話し方ウマ！！」って思って焦りました。歓声がすごいし、発表者も観客も盛り上げてる感じがしていたので…。私はめっちゃ話すのは得意ですが、いざ練習でやってみると早口になって噛みすぎて、本番噛まないか不安でした。本番は緊張すぎて、膝がガクガクでした。家でも練習して、車の中でも噛まないこと・早口にならないように練習していました。睦小も応援のみんなが盛り上げてくれたので、ありがたかったです。

壬生東小学校のかもの発表を聞いてわんぱく公園で珍しいかもの種類を調べてまとめていて「鳥」の「居」る壬生町が印象に残り、わんぱく公園に珍しいかものいることを学びました。

私も、バードウォッチングカフェの発表を見て、鳥の居る壬生町と、鳥居さんと絡めていて、ネーミングセンスがすごいなと思いました。せっかく鳥居さんと絡めているので、提案に歴史の要素も含めたらもっと面白い発表になったのではないかな？と思いました。

なるほど～。改善点を考えながら見ているところが「総合的な学習の時間」の見方・考え方が身についている証拠ですね。流石です。最後に下級生へメッセージをどうぞ。

今年も睦小学校が最優秀賞を取ることが出来て嬉しかったです。実際に発表してみて、プレゼンが始まる前は緊張していましたが、始まったら落ち着いて表現することができました。そして、来年も睦小学校が最優秀賞を取れるように頑張ってください。

根本さんの発案を軸に、6年生全員で作り上げた「あったらもんだ！商品開発に挑戦だっぺ」お疲れさまでした。そして、おめでとうございます。素敵な伝統を作ってくれた6年生、ありがとうございました。（拍手）

6年生が作ったサイトのリンクは11月10日のHPに掲載してありますので、お家の方と一緒に覗いてみてくださいね。5年生も6年生も協働的に学ぶ姿がそこにありました。互いの意見を認め、尊敬し、練り上げる過程を大切にしていました。宿泊学習・修学旅行そして校外学習から、ここまでの学びを導き、コーディネートしてくださった先生方、本当にありがとうございました。

「6年生の取り組み」と「落ち葉掃き」に共通していることは何でしょうか？そうですね、どちらも、私たちの暮らしをより良くするためにと考え実行に移しているということです。論語「利によりて行えば恨み多し」の言葉の裏には「他者のために（みんなのために）行動を起こすことは、愛されることにつながる」ということです。みなさん一人ひとりが社会に出て愛される存在になってほしい、先生方はそう願っていますよ。

それではまた来週、See you next week! Have a nice weekend!!